

# 新型コロナウイルス感染症の終息に向け 一致団結してこの難局を乗り越えていこう!



## 感染拡大防止はまさに正念場

新型コロナウイルスの感染が世界中で広がっています。日本でも感染拡大が続く中、そのスピードを抑えるべく、4月7日には政府より、5月6日迄を期間とする緊急事態宣言が発令され、対象となった7都府県の知事より外出自粛、休業要請などが行われています。その後、4月16日には、その対象地域が全国に広がられています。新型コロナウイルスの感染拡大防止は、まさにオールジャパンによる闘いが求められています。

感染者を減少させるためには、3つの密を避け、人と人との接触機会を8割削減することが重要です。これを実現するためには、みなさん一人ひとりの努力はもちろん、それを支える労使一体となった取組みが必要不可欠となります。そこで、各組合・生保労連では、右記のとおり書面開催を含めた労使協議会などを通じて、みなさんの安心・安定した生活を確保するためのさまざまな対策を要請しています。

## 組合員の生活・雇用確保に向けて

各組合・生保労連では、みなさんやご家族の安心・安全の確保を最優先に、各経営・生命保険協会に対し、適切な感染予防・拡大防止策の実施・継続などを要請しています。

あわせて、感染症の影響が長期化・深刻化することが懸念される中で、あらゆる職種への雇用維持や営業活動への影響を考慮した営業職員の資格・給与保障など、みなさんの雇用・処遇面の適切な対策を要請しています。

また、生保労連では、継続的に各組合との緊密な情報連携と関係各方面からの正確な情報収集を行い、各組合の新型コロナウイルス感染症への対応状況などをタイムリーに共有することで、各組合の取組み支援に努めています。

各組合・生保労連は引き続き、新型コロナウイルス感染症をめぐる情勢を注視しながら、みなさんやご家族の安全確保を最優先に、資格・給与保障を含め適切な対応を要請していきます。

## 一丸となってこの難局を乗り越えていこう

現在、生保各社では、保険金・給付金支払を始めとしたお客さま対応業務など、多くの組合員が事業継続に向けて、それぞれの持ち場で頑張っています。また、感染拡大防止に向けて、営業現場では全国的に訪問活動の自粛等を余儀なくされ、本社や支社でも出勤人数の抑制などの対応が実施されています。

こうした一連の対応は、生保産業の社会インフラとしての機能を維持するとともに、ご自身はもとより、ご家族やご友人、お客さまなど、周囲の大切な方々の命や健康を守ることに繋がると考えています。

みなさんにおかれましては、ご自身やご家族の生活上の不安はさることながら、営業活動やお客さま対応の制限、一時的な業務負荷の増大、慣れない在宅勤務など、人それぞれ理由はさまざまかもしれませんが、ストレスフルな生活を余儀なくされていることと思います。右記の内容も参考にしながら、心身の健康にご留意いただき、生保産業に集う私たちが一丸となって、この難局をともに乗り越えていきましょう。

### 1 正しい感染予防に取り組み

「手洗い」「うがい」「マスク」という基本的な感染予防に取り組みながら、不要不急な外出を避けることが、不安や感染リスクの軽減につながります。

### 2 過剰に反応しない

情報を得ることは大切ですが、必要以上に不安や恐怖を感じる必要はありません。正しい情報に基づいて適切な行動をとることが重要です。

### 3 免疫力を高める生活をおくる

生活リズムを整え、バランスの取れた食事を摂り、自宅でできる運動を行うことで、免疫力を高める生活をおくるのが大切です。

(参考：一般社団法人 日本産業カウンセラー協会HPより)